



令和5年11月1日

草津市議会議長
山元 宏和 様

みらいの風

会長 八木 良人



草津市議会会派みらいの風の令和5年度政務活動費実施研修（会派研修）の結果について、下記のとおり報告書を提出いたします。

記

- 1 期 間 令和5年10月26日（木）
- 2 視察先および調査事項
兵庫県西宮市 10時30分から
「放課後キッズルーム事業について」
西宮市立津門小学校 14時30分から
現地視察
- 3 参加者 八木良人、藤本品
- 4 報告書・資料 別紙のとおり

視察報告書「放課後キッズルーム事業@西宮市」

報告者：草津市議会会派 미래의風 藤本 晶

1. 視察の概要

項目	内容
視察日時	2023年 10月 26日 (木) 10時～16時
視察先	西宮市役所・津門小学校
担当者	西宮市教育委員会 学校支援部 地域学校協働課 (放課後事業担当) 後迫 竹宏 放課後キッズ担当職員
視察目的	放課後事業の視察
参加者	八木良人 藤本晶

2. 視察の内容

10:30 西宮市役所にて「放課後キッズルーム事業」についての説明 (※別紙参照)

14:30 津門小学校にて 現場の視察



ランチルーム前で受付



ランチルーム内の様子

ホーム・ひろば受付名簿 (1) 南・北館 1 1 大東 2011

広場 ルーム

席	氏名	性別	学年	備考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

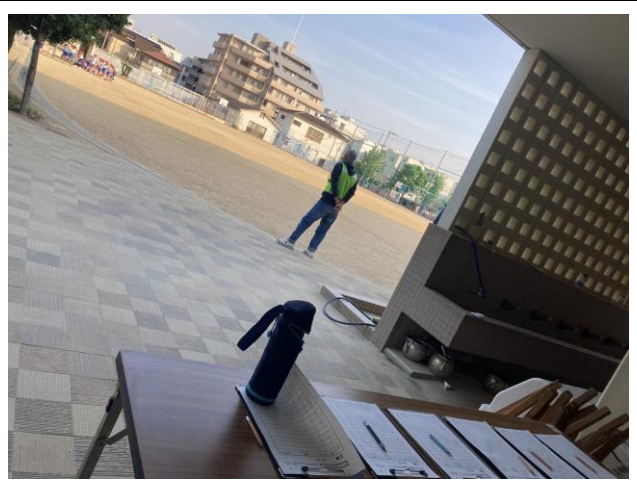
受付表



自由な置き方のランドセル (ランチルーム)



自由な置き方のランドセル (運動場)



運動場での受付

3. 視察の感想

子どもたちがのびのび自由に過ごせる場所、保護者も学校も安心できる場所として放課後キッズルーム事業の重要性を確認できました。この事業は地域コーディネーターが学校のサポートもしながら、放課後の子どもたちを見守ります。子供にとっても、保護者にとっても有難い事業です。

また、国も地域学校協働を推し進めている中で、草津市にとっても重要な施策になると感じられました。

担当者からの説明で特に印象的だったところは、地域の善意（ボランティア）を中心に事業を組み立てると持続性に課題があるということです。地域では担い手不足が深刻な状況で、従来のような活動ができなくなってきている現状があり、新規事業への協力をお願いできない状態になっているとのことでした。この現状は草津市でも同様であり、課題になっています。

そこで西宮市では、会計年度任用職員という制度で、教員免許を持つ地域コーディネーターを常勤職員として各学校に1名配置して夕方の放課後キッズ事業までの時間は、学校業務の支援にまわるという仕組みで、学校にとっても助かりありがたい仕組みを構築されていました。学校よし・子どもよし・保護者よしの三方よしの仕組みが構築されていました。

ひとつ課題として、この事業を利用した子どもたちの下校時間がばらばらになることです。西宮市ではもともと集団下校はしていないので問題はありませんでしたが、草津市に導入する場合は、いまの集団下校の考え方を見直す必要もでてきます。しかし、課題はあっても、子どもたちや保護者のことを考えると、課題を乗り越え、草津でも実現可能だと確信して視察を終えました。

4. 資料

別紙参照。